



日本英語交流連盟  
The English-Speaking Union of Japan

一般社団法人日本英語交流連盟会員等関係者各位

2018年4月吉日

名誉会長 英 正道  
名誉会長 松平 恒忠  
会長 沼田 貞昭

春爛漫、皆様にはご健勝のことと存じます。

昨2017年の当連盟創立20周年に際しましては、記念諸事業開催のために、17年6月から足掛け10ヶ月にわたり、「日本英語交流連盟（ESUJ）創立20周年記念募金」をさせて頂き、皆様から予定を上回る約227万円に上る多額のご寄付を賜りました。お陰様で20周年記念行事すべてを恙なく大成功裏に開催することが出来ました。ここにご支援に対して厚くお礼申し上げます。

募金の詳細と寄付金を使用して行われた20周年記念行事の様様について下記の通りご報告申し上げます。

記

1. 日本英語交流連盟（ESUJ）創立20周年記念事業

(1) 20周年記念特別ディベート大会

大学対抗大会（過去19回開催）と社会人大会（過去15回開催）を組み合わせた特別ディベート大会を10月7、8日国立オリンピック記念青少年総合センターにて開催しました。学生チームが23チーム、社会人チームが9チーム参加し、決勝は社会人チームのKeio Reunionsと東京工業大学が『技術的に可能であると仮定した時、親が生まれてくる子供の遺伝子を操作し、「理想の子ども」を作ること認める』という論題で戦い、Keio Reunionsが優勝しました。英国のEnglish-Speaking Union本部から招聘したオックスフォード、ケンブリッジ等英国大学の優秀なディベーター4名がジャッジとして参加し、ワークショップとモデル・ディベートも開催しました。

（協賛：株式会社テレビ東京、トヨタ自動車株式会社、イーエムティー株式会社、キャノン株式会社、キャノンマーケティングジャパン株式会社、ANAホールディングス株式会社、株式会社アルク、一般財団法人生涯学習開発財団 後援：読売新聞社、東海旅客鉄道株式会社）

7日（土）の予選大会終了後、20周年を祝して開催したレセプションには、70名の学生及び67名の社会人（大学大会の出場経験者、ジャッジ、運営でご貢献いただいた方など）が参加して旧交を暖めるとともに、パラメンタリーディベートの経験が実社会において役立っていることを確認し合う機会となりました。

(2) パブリックスピーキング・ディベート北九州セミナー

英国チームを福岡市に派遣し、10月4日に九州地区で英語でのコミュニケーションに関心を有する高校生、大学生、教員、社会人などを対象とする英語パブリックス

ピーキングないしディベートに関するセミナーを開催しました。西日本シティ銀行、福岡日英協会及び九州大学ディベート部のご協力をいただき、150名強の参加を得ました。沼田会長及び岡田真樹子常務理事による講義に続いて英国チームがモデル・ディベートを披露したところ、本場の英国の質の高いディベートを実際に見ることにより大きな刺激を受けたとして高く評価されました。

### (3) 公開シンポジウム

「英語を使い世界に活路を開く」 (“Using English to meet challenges in the world”) とのテーマの下で、ESUJ 20周年記念公開シンポジウム(使用言語英語)を10月10日に国際文化会館において開催し、ESUJ関係者に加え外交団、メディア、ビジネス、教育関係者等150名の出席を得ました。明石康ESUJ 副会長(元国連事務次長)による基調講演に続いて、様々な分野で国際的に活躍しているパネリスト(シモナ・レスコバル駐日スロベニア大使、ジェイミー・ギビングズ・ブリティッシュ・カウンシル英語教育部門ディレクター、黒川清政策研究大学院大学名誉教授、近藤正晃ジェームス・シリコンバレー・ジャパン・プラットフォーム共同議長、道傳愛子NHK 国際放送局解説委員)が、国際的コミュニケーションに必要な英語力のみならず心理的文化的側面等について有益な提言を行ったことが評価されました。シンポジウムに引き続き開催した記念レセプションには約100名の参加を得ました。

(助成：東京倶楽部 協力：国際文化会館  
後援：株式会社テレビ東京、トヨタ自動車株式会社、キヤノン株式会社、キヤノンマーケティングジャパン株式会社、読売新聞社、ブリティッシュ・カウンシル、一般財団法人生涯学習開発財団、株式会社アルク、東海旅客鉄道株式会社)

### (4) 記念冊子刊行

10月に記念誌「日本英語交流連盟(ESUJ)二十年のあゆみ」を刊行しました。当連盟が、パラメンタリーディベートの普及、世代を越えた学び合い・ふれ合い、および日本国内の意見の対外発信を通じて我が国のグローバル・コミュニケーターの育成のために重要な役割を果たして来た足跡を辿る内容であり、この20年間の蓄積を次の世代に引き継ぎ、かつ当連盟の活動内容を広く各界に周知することに役立てて参ります。

## 2. 寄付金の状況

下記の通り、目標金額200万円を上回る総額227万円の寄付をいただきました。

	法人	個人	合計
件数	5	92	97
金額(円)	370,000	1,900,000	2,270,000

金額(円)	300,000	150,000以上	100,000	50,000	30,000以上	20,000	15,000	10,000	10,000未満	合計
件数	1	1	6	3	7	11	3	52	13	97
金額	300,000	155,000	600,000	150,000	215,000	220,000	45,000	520,000	65,000	2,270,000

お陰様で、近年企業経済環境の変化、会員の高齢化傾向等により会費収入が減少しつつある厳しい財政状況の下で、20周年記念の大事業を無事に終了し、次の時代へのスタートを切ることができました。皆様のご厚意に重ねて感謝申し上げますとともに、引き続き当連盟へのご支援、ご協力をお願い申し上げます。

以上

添付：20周年記念募金 寄付企業・団体・個人ご芳名リスト  
 2017年20周年記念募金寄付企業・団体・個人ご芳名  
 <ご寄付日付順・3月31日現在・敬称略>

文野千年男	寺岡善満	小林孔次	早川ミカ
茂木敬司	村瀬治男	平川貴子	渡辺祥子
富川謙司	今井智之	原岡直幸	神永晉
岩崎充益	岡田真樹子	田崎忠良	Colin McNicoll
油井アソシエイツ(株)	坪沼敬子	岸田洋美	英 正道
江尻真人	菅谷定彦	山川貴子	Patrick Carey
沼田貞昭	富川秀二	縣正彦	森 陽子
河端政夫	茂木七左衛門	鈴木茂男	宮下元気
阿部輝彦	岩城かをり	松平恒和	高橋ユリコ
池井 優	Rabinder Malik	William Sposato	黒川綾人
宮下恵美子	岡田幸一郎	兼頭満里子	谷村 啓
福島光加	北城恪太郎	松平恒忠	松本彰二
野中栄昭	野中晴海	深澤優壽	横井日出彦
徳川恒孝	市川毅	伊勢康永	壬生 基博
徳川幸子	日進畜産工業(株)	中川智皓	吉田文一
近藤義彦	(株)太平社	大賀隆次	下山 淳子
小座本昌広	柴田光廣	遠田和子	草刈正子
能登英彦	高久眞佐子	岡田修一	渡辺 隆
井上誠一	加藤宮子	吉野舞起子	ESUJ会員(匿名希望)
猪股一穂	英 正道	英 綾子	ストレイン園子
石田由里子	木下博生	吉村京子	塩塚俊介
有馬佐和子	河野通直	結城忍	朱雀基金
新堂睦子	Paul Snowden	西川恵	
榊原明子	小澤佳世	学校法人佐野学園	
明石康	伊木常昭	土淵庄太郎	

以上